

Love&peace

学年通信No.3 学年係:石井孝征

学校行事編

□ 体育祭を終えて

どのクラスも一生懸命競技に取り組んだり、テントから熱い声援を送ったりと、非常に盛り上がる体育祭となりました。練習の際からどのクラスでも、縄跳びが苦手な級友に対して前向きな声掛けをする姿が見られるなど、学年の温かさ、熱さをひしひしと感じました。学校生活でも、この経験を生かして欲しいと思います。

□ 校外学習を終えて

①わくわくオーケストラ教室～兵庫県立芸術文化センター PACオーケストラ～

コンサートを中心に、オペラ、バレエなどが上演される兵庫の誇る素晴らしいホールにて、プロのオーケストラの演奏を聴く事ができました。曲が終わるたびに、ホールいっぱいに響き渡る盛大な拍手で、学年の絶大なエネルギーを感じる瞬間でした。

②soraかさい ～鷗野飛行場 戦争遺跡を見学して～

各クラス2班に分かれて、ガイドさんの案内のもと加西市の戦争遺跡や資料館を見学しました。機銃座後や防空壕を初め、実物大の特攻機の模型「紫電改」などを見学し、戦争によってもたらされる惨禍や脅威への理解、世界平和についての考察を行い、それぞれの考えを深めることができました。

学校生活編

□ 複数担任制、パーソナルチューター制について

・「生徒にとっての暮らしやすさ」「個に応じた指導」の実現
・1人を複数の目で見、その生徒のよさや課題を多角的、多面的に見出し、個性の伸長を図る
上記のことを目的として複数担任制を導入しています。その一環として「パーソナルチューター制」も実施しています。「パーソナルチューター制」とは、学級担任の他に、相談や懇談ができる先生を生徒が自分で選ぶ制度です。まずは「生徒」と「生徒が希望する教師」による教育相談から実施します。

□ 「学びの複線化」について

これまでの授業は、いわゆる一斉授業と言われるものでした。従来の形式では、教師の発問や指示に合わせて生徒が一斉にインプットをして、同じ問題を解き、話し合いや発表をします。1人1台タブレットがあっても、教師の指示でただ使うだけでは、タブレットやクラウドの良さを本当の意味で生かしているとは言い切れません。

これからは、クラウドや1人1台端末を活用した新しい授業を考えていく必要があります。生徒によって苦手な部分や学びのペースも異なり、なるべく一人一人の学びに寄り添っていく必要があると考えています。つまり、学びのスタイルが複線型になっていきます。

本校ではAIドリルである「キュビナ」を利用した「個別最適な学び」や、クラウドを活用した「協働的な学び」を更に充実させて、学力の向上に取り組んでいます。オープンスクールや参観授業など、積極的に学校に足を運んで頂き、本校教育活動をご覧頂ければ幸いです。

7月の予定 NBD:ノー部活デー

日	曜	行事	授業						給食
			①	②	③	④	⑤	⑥	
1	月	生徒会各委員会	①	②	③	④	⑤	⑥	○
2	火	総まとめテスト	音	理					
3	水	総まとめテスト	英	技家					
4	木	総まとめテスト	国	美					
5	金	総まとめテスト	数	体	社				○
6	土								
7	日								
8	月		①	②	③	④	⑤	⑥	○
9	火		①	②	③	④	⑤	⑥	○
10	水		①	②	③	④	⑤		○
11	木		①	②	③	④	⑤	⑥	○
12	金		①	②	③	④	⑤		○
13	土	西播総体							
14	日	西播総体							
15	月								
16	火	木曜校時	①	②	③	④	⑤	⑥	○
17	水	④表彰伝達	①	②	③	④			○
18	木	2学期役員選挙 ①学年集会 ②③学活 ④大掃除	①	②	③	④			
19	金	①終業式 ②学活	①	②					